

のんのん教室

町内在住の未就園児を対象とした子育てイベントです。地域ボランティアの協力の下、月1回子育てイベント行っています。1月は、「みんなで守ろう交通安全」をテーマに交通安全教室を行います。

- 日 時 1月16日(火) 10時~11時
- 場 所 籠岳公民館
- 対 象 未就園児の親子(祖父母可)
- 持参物 水分補給用の飲み物、上靴
- 参加費 無料
- 申し込み 事前に電話で申し込み
《申し込み先》生涯学習課 ☎43-3001

のんのん教室

子育て

ひろば

子育て支援サークルや
イベント情報を紹介

おひさまカフェ

お茶をしながら、子(孫)育てのお悩み相談、おひさまスマイルでこれからどんな体験をしてみたいかなど…みんなでおしゃべりを楽しみませんか？

短所をポジティブに捉えるユニークな大人向けのかるた遊びもしてみます！子連れの方は同室内で見守り託児を行います。

- 日 時 1月30日(火) 10時~11時30分
 - 場 所 町民医療福祉センター集団検診室
 - 対 象 どなたでもOK
 - 参加費 300円(茶菓子代)
 - 申込締切 1月25日(火)
 - 《申し込み先》 ☎090-4672-5669(大橋)
☎090-4123-7019(齋藤)
- 「おひさまスマイル」で検索！

おひさまスマイル

エプロンおばさんと遊ぼう広場

エプロンおばさん(子育て相談員)が楽しく出迎えてくれる自由遊びを中心とした集いの場です。子育て相談にも応じます。

- 日 時 毎週木曜日(祝日は休み)
10時~11時30分
- 場 所 高齢者福祉複合施設ゆうらいふ
多目的ホール
- 対 象 未就学児とその保護者
- 参加費 無料 ●事前申込 不要
- その他 保護者はマスクの着用をお願いします。
水分補給用の飲み物をご持参ください。

《問い合わせ・申し込み先》

涌谷町社会福祉協議会地域福祉課 ☎43-6661

ゆうらいふ

さくらんぼこども園なかよしルーム

6ヵ月から入園前までのお子さんを連れて家族で楽しめるさくらんぼこども園なかよしルーム。支援室の遊具で遊んだり、体を動かして遊んだり楽しく過ごしましょう。

- 対 象 6ヵ月から入園前までのお子さん
- 日 時 1月のなかよしルームはお休みです。
今回は2月7日(水)で、今年度の最終回です。
- 場 所 さくらんぼこども園支援室
- 準備物 水分補給用飲み物、
オムツ交換時用バスタオル
- その他 お子さんや家族の検温をし、熱や風症状がないか確認の上、お越しく下さい。事前申込制ですので、下記までお申し込みください。

《問い合わせ・申し込み先》

さくらんぼこども園 担当 福村 ☎43-6681

さくらんぼこども園

子どもの丘子育て支援センター

子どもの丘子育て支援センターでは、たくさんのおもちゃや絵本でのびのび楽しく過ごせます。育児相談や育児に関する情報提供も行います。

- 日 時 月曜日~金曜日
9時30分~12時、13時~15時30分
- 場 所 涌谷町涌谷字中江南222
(わくや天平の湯となり)
- 対 象 未就学児とその保護者(保護者同伴必須)
- 《問い合わせ先》 子どもの丘子育て支援センター
☎87-5531

子どもの丘

みんなでわいわいお餅つき

- 日 時 1月14日(日) 10時~13時
- 場 所 あんだあも
- 参加費 大人300円、子ども100円
- 内 容 あんこ餅・お雑煮をみんなで作ります。
文房具や学用品、子ども服などのお譲り会も会場内で行います。
- 持参物 エプロン、三角巾
今回は、2月4日(日)に涌谷公民館で豆まき大会を行います。

《問い合わせ先》 あんだあも ☎25-3750

わくわくこどもカフェ

乳幼児一時預かり事業

保護者に用事ができたときや入院・受診するときなど、一時的に保育所で、お子さんをお預かりします。

- 日時・料金 月曜日~土曜日(祝日除く) 8時~16時
4時間まで450円・8時間まで900円
(給食・おやつ代などが別途かかります)
- 場 所 認定こども園子どもの丘 涌谷修紅幼稚園
- 対 象 生後6ヵ月~2歳までの健康なお子さん
- 申込方法
事業の利用には、事前に申請する必要があります。
《問い合わせ・申し込み先》
福祉課子育て支援室 ☎25-7906

一時預かり保育

涌谷町町民医療福祉センターニュース

【問い合わせ先】

涌谷町国民健康保険病院 ☎25-3118

若い医師・医学生を地域で育てましょう

令和6年度、涌谷町国民健康保険病院には医学生や若い医師が実習・研修に訪れます。

地域で役立つ医師になるまでどんな勉強をするのでしょうか。

医学部は6年間あります。最初の約4年間は主として医学の知識を習得します。解剖学、生理学、公衆衛生学など基礎医学や社会医学と呼ばれる学科から、内科学、外科学、眼科学など専門分野の知識を習得します。臨床の実習に入る前に、国家試験に準ずる知識と技術の試験を受けます。実技ではコミュニケーションや診察技術の試験があり、これに合格しないと病院などでの実習に参加することができません。その後、約2年間実習をした後、医師国家試験を受けて合格すると晴れて医師免許を手にすることができます。

国家試験合格後は2年間、いろいろな診療科をまわる臨床研修をすることが義務付けられています。当院にはこれまでもこの2年間の臨床研修の間に、1から2カ月間、地域医療研修として勉強に来ていました。この医師たちは研修医と呼ばれています。

2年間の研修が終了後に初めて自分の専門の科を選ぶこととなります。専門では内科、外科などと同じに総合診療科があります。この期間の医師は専攻医

と呼ばれます。3年間の修行が終わると専門医資格を取ることができます。

来年度当院には、医学部2年生と6年生が勉強に来ます。また、これまでと同様に東北医科薬科大学病院から臨床研修医が集まり、新たに内科と総合診療科の専攻医が3カ月から半年間、研修に来ます。皆様にお会いする機会も多くなると思います。

地域医療では、「大学ではなく地域が医者を育てる」と言われています。地域に住む方々と接することによって、医師自身がどういう知識や技術が必要か、またどんな態度で皆さまに接するのがよいかを学び、それがそれぞれの医者への成長につながっていきます。ぜひご協力をお願いいたします。



【寄稿】

涌谷町町民医療福祉センター
センター長 前沢政次

子

安心を明日につなぐ がん検診(日本対がん協会2023年度がん征圧スローガン)

子宮頸がん検診が始まります

問い合わせ先 健康課健康づくり班 ☎25-7973

子宮頸がんは、20代から発症が増加し、30～40代で多く見られます。子宮頸がん細胞は、原因となるHPV(ヒトパピローマウイルス)の感染から数年～10年かけて増殖すると言われています。子宮頸がん検診は他のがん検診と違い、がんになる前段階から診断ができるので、定期的に検診を受けることで早い時期からの経過観察が可能となります。

申し込みをした人は、届いた案内で詳細をご確認ください。まだ申し込んでいない人で希望する場合は、健康課健康づくり班にお問い合わせください。

《無料クーポン対象の人へ》

がんの早期発見・早期治療と、健康の保持・増進を目的に、対象となる年齢(平成14年4月2日～平成15

年4月1日生まれ)の人に無料クーポンを配付しています。クーポン券が届いた人は、検診の際に必ずクーポン券も持参ください。

《日 時》 1月10日(水)～1月15日(月)
(13日(土)除く) 8時30分～13時

《場 所》 涌谷公民館

《対 象》 20歳以上の女性

《検診料金》 2,000円

《持 参 物》 受診票、健康保険証、
検診料金、バスタオル

《検査項目》 問診、内診(超音波検査で代用)、膣鏡
診、細胞診、希望者はHPV検査(別途3,600円)を受けられます。





在宅医療 介護連携推進事業コラムリレー

～住み慣れた地域で
自分らしい暮らしを人生の最期まで～

今月の担当は、健康課国保介護班です。

「高額療養費制度について」

在宅医療ではどのくらいのお金がかかるのか。特に末期がんなどの場合、訪問診療などで高額なお金がかかるのではと不安になるかと思えます。医療費の負担が重くならないよう、病院や薬局の窓口で支払った1カ月の金額が限度額を超えた場合、超えた金額を支給する高額療養費制度があります。限度額は年齢や所得によって異なり、高額療養費の支給は、加入している公的医療保険(健康保険協会や後期高齢者医療保険など)に申請することで、支給が受けられます。市町村には国民健康保険に加入されている方が申請でき、涌谷町の場合、該当者には青いハガキ

が届きます。窓口で支払う医療費の負担を限度額までに抑えるために、限度額適用認定証等の申請ができる場合もありますが、所得区分や年齢によって申請不要な方もおります。また、在宅での療養の際には、併せて介護保険制度を利用することもできますが、介護保険サービスを利用するには要介護認定の申請が必要となります。

限度額適用認定証等や介護保険サービスに関することなどのお問い合わせは、町民医療福祉センター内の健康課までご相談ください。

今回は涌谷町訪問看護ステーションによるコラムです。

【問い合わせ先】 福祉課包括支援班 ☎25-7903

わ 運動不足をスッキリ解消しませんか？ くや元気アップ教室の参加者を募集します

問い合わせ先 健康課健康づくり班 ☎25-7973

健康運動指導士や栄養士などのサポートを受け、より健康になりませんか？特に健診でメタボ該当となり運動方法に悩んでいる人や、生活習慣の改善に取り組みたい人はぜひご参加ください。今年度でわくや元気アップ教室は終了となり、今回は最終回となります。

- 《日 時》 2月9日(金)9時30分～11時30分
- 《場 所》 涌谷公民館
- 《内 容》 講話 若返れ！血管年齢
運動 体幹鍛えて姿勢改善
- 《対 象》 町民ならどなたでも
- 《定 員》 40人程度(定員になり次第締め切ります)
- 《持参物》 動きやすい服装と靴でお越しください。

ガマット(所有者のみ。ヨガマットを持っていない人には貸し出します)

《申込方法》

1月19日(金)8時30分から受付を開始します。健康課健康づくり班に電話でお申し込みください。

その他、筆記用具、飲み物(水分補給用)、タオル、ヨ

☎ 25-7973
健康課健康づくり班
▼問い合わせ先

アルコールの種類(アルコール濃度)と適正量

ビール(5%)	500ミリリットル(中瓶1本)
缶チューハイ(7%)	350ミリリットル(1缶)
日本酒(15%)	180ミリリットル(1合)
焼酎(25%)	100ミリリットル(2分の1合)
ワイン(12%)	200ミリリットル(グラス2杯)

左記の表はお酒に強い健康な男性のアルコールの適量になります。女性やお酒に弱い人、65歳以上の人は、この半分が目安です。お酒は飲み過ぎないように注意し、適量を楽しみましょう。

お酒と上手に付き合いたしましょう



涌谷公民館図書室 図書点検と入室

図書の点検を行うため、2月1日(木)から2月14日(水)まで貸出停止および相互貸借の申込受付を停止します。
また、2月6日(火)から2月14日(水)まで入室となります。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。
▶問い合わせ先 涌谷公民館図書室 ☎25-5501

第47回町民文化祭が開催されました

芸術に彩られた涌谷の秋、11月2日(木)と3日(金)の両日、涌谷公民館を会場に町民文化祭が開催されました。
会場では、所狭しと涌谷町内の文化芸術団体や個人の作品が多数展示されたほか、ステージ発表では、日本舞踏、音楽、ダンスなどのサークル活動の日頃の成果が披露されました。



▶問い合わせ先 生涯学習課 ☎43-3001

涌谷公民館図書室

2024年の干支は甲辰(こうしん)です。竜(りゅう)に関する本を紹介します。

【一般書】世界風土神話 著 篠田知和基

さまざまな世界の風土から読み解く神話学の本です。世界各地の神話伝説は、砂漠や熱帯雨林、山岳地帯や海辺などの地理や歴史的な環境によって生み出されたものが多く、中国神話で竜にまつわる神話が取り上げられています。

【児童書】「もしも？」の図鑑 恐竜の飼い方

著 土屋健 監修 群馬県立自然史博物館

もしも恐竜を飼うことができるとしたら…? 恐竜の生態や時代背景を交えながら恐竜の飼い方を解説する、そんなありえない夢を描いた大人も子どもも楽しめる恐竜図鑑です。

【ほかにはこんな本も…】

はてしない物語 著 ミハヤエル・エンデ

龍のすむ家 著 クリス・ダレーシー 訳 三辺律子

恐竜トリケラトプスとあくまのもり 作・絵 黒川みつひろ

恐竜の迷路

作・絵 香川元太郎・香川志織 監修 富田幸光

化石のよぶ声がきこえる

作 ヘレイン・ベッカー 絵 サンドラ・デュメイ

訳・監修 木村由莉

リューンノールの庭

作 松本祐子 絵 佐竹美保

ちいさなちいさなおはなし会

読みかたりボランティア「おはなしの森」による、紙芝居や絵本の読み聞かせ会を1月27日(土)10時30分から11時まで涌谷公民館談話室で開催します。

事前申込は、不要です。お気軽に遊びに来てください。

▶問い合わせ先 涌谷公民館図書室 ☎25-5501

地域おこし協力隊

コラムリレー

黄金発掘日誌

日本遺産「みちのくGOLD
浪漫」この旗幟の下に(九)

寒づくり

酌み重ねたし 黄金杯
涌谷武家屋敷にて詠む 松

「甲辰」、明けましておめで
とございます。 「龍」は水

を自在に操る「水神」、五穀
に豊穰あれと願います。そし
て「動の年」、走り汗かきそ
のあとの美酒に浸りたいと思
います。

移住し早五年目となる本年
目指す「動」のために、疫禍
に見舞われた来しかた四年、
そのほんの一端を振り返りた
いと思います。

【令和二年(2020)】

「日本遺産

「みちのく

GOLD浪

漫」認定記

念リレーシ

ンポジウム



涌谷町地域おこし協力隊
樋下稔生隊員

in涌谷町」を開催。ご参加
者に届けられたか、この価値

【令和三年(2021)】

「仙台ふららん 涌谷町で一
攫千金！自然の沢で砂金採り
体験ツアー」を実施。ご参加
者の笑みが金。

【令和四年(2022)】

鉱山研究者五十公野裕也氏
「よみがえれ！宮城の鉱山」
連載(河北新報)。この地の記
憶蘇生とジオの深淵まなび旅

【令和五年(2023)】

クラブツーリズム黒田尚嗣
氏「みちのくGOLD浪漫構
成文化財ツアー」を実施。旅
の達人から輝かしい物語とお
墨付き。

協力隊最終年となります。
さらに人を尋ね人を結び、人
を動かすひとになれたらな
と思う年初です。

戸籍の窓

11月1日～30日届出分

(行政区順 敬称略)

誕生おめでとう

(男の子7人／女の子1人)

お悔やみ申し上げます

(男性4人／女性8人)

あかちゃん	行政区	氏名	年齢	行政区	氏名	年齢	行政区
川名 千陽	2の1区	佐藤 雄一郎	86	4区	木村 恭	75	日向区
川名 千晴	2の1区	佐藤 のり子	90	5の1区	大内 よね子	82	日向区
三浦 碧透	2の3区	鷺足 りう子	89	八雲区	菅原 園子	89	下町区
佐々木 望和	2の3区	南部 哲明	73	10区	浅野 智恵子	99	長根区
千葉 倫太郎	4区	鈴木 ノリ子	91	11区	大森 博	86	岸ヶ森区
鈴木 遥翔	10区	佐々木 さい子	93	下小塚区	安部 フク子	95	大谷地区
男澤 采燈	上郡2区						
大友 飛侑	岸ヶ森区						

町民生活課総合窓口班で掲載希望の有無について確認をとり、希望された人のみ掲載しています。

涌谷町の人口

11月30日現在()内は前月比

人口と世帯		令和5年11月の動き	
人口計	14,656人 (- 5人)	出生	9人
男性	7,219人 (+ 3人)	死亡	20人
女性	7,437人 (- 8人)	転入	28人
世帯数	6,000世帯 (+ 4世帯)	転出	22人
		令和5年の出生および死亡	
		出生	48人
		死亡	254人

休日診療当番医

日程	医療機関名	電話番号	日程	医療機関名	電話番号
1月1日(月)	小牛田内科クリニック(美里町)	☎32-5959	1月8日(月)	東泉堂病院(涌谷町)	☎42-3333
1月2日(火)	涌谷町国保病院(涌谷町)	☎43-5111	1月14日(日)	こごた整形外科クリニック(美里町)	☎32-2011
1月3日(水)	わくや整形外科(涌谷町)	☎43-5553	1月21日(日)	宮野内科医院(涌谷町)	☎43-5031
1月7日(日)	熱海医院(美里町)	☎33-2020	1月28日(日)	美里クリニック(美里町)	☎25-4710

新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、発熱している場合は、一度電話連絡の上、病院を受診するよう、お願いします。受診の際には保険証を持参してください。診療時間は9時～17時です。当番医は変更になる場合があります。

子どもの救急医療情報

石巻市夜間急患センター	電話番号	0225-94-5111
	夜間診療時間	月～金：19時～22時
		土曜：18時～翌朝7時
	日曜日・祝日：18時～翌朝6時(翌日が祝日の場合は翌朝7時まで)	
宮城県子ども夜間安心コール 夜間の子どもの急な発熱・急な怪我のときの電話相談です。診療は行いません。	電話番号	プッシュ回線の固定電話・携帯電話から：#8000
		プッシュ回線以外の固定電話・PHSから：022-212-9390
	相談時間	毎日午後7時から翌朝8時まで



黄^{おう}金^{ごん}人^{びん}

武山 大^{だい}さん (浦谷町猟友会所属)



若き浦谷町の猟友会の担い手

高齢化が進む有害鳥獣駆除対策の要・浦谷町猟友会の若き担い手であり、浦谷町の網を使った鴨猟文化の担い手でもあるのが、武山大さんです。武山さんが狩猟を始めるきっかけとなったのは、奥さんの由貴さんとの結婚がきっかけで、平成26年にさかのぼります。奥さんの由貴さんの父・日野日出夫さんは、浦谷町猟友会に在籍し、有害鳥獣駆除や伝統の網による鴨猟をしていました。ある時、日出夫さんが獲った鴨を初めて食べた際に、「猟期ではない時期の保存していた鴨肉の塩焼きと燻製が、こんなにおいしいの

か」と衝撃を受けました。何事も興味を持ったことは、自分で全部やってみたい、過程を知りたいという性分の武山さんは、2年をかけて猟銃とわな猟、網猟の免許を取得しました。しかし、当時暮らしていた山形県は、気候や地理的な条件で鴨が少なく、猟に出る機会はあまりありませんでした。そういった中で、狩猟・ジビエにまつわる問題を知りました。「狩猟の文化はもともと各地域にありましたが、制度や法律が変わり、規制が後付けで厳しくなったことで、本来の文化が違法状態となり、狩猟文化が途絶えてしまう危機にあると感じました。私は、狩猟文化を途絶えさせたくなかったので、ジビエの流通や処理

場の許認可について調べました」と振り返ります。

その後、仕事の都合と子育てしやすい環境を求めて、奥さんの実家がある浦谷町吉住地区に移住し、改めて日出夫さんから狩猟について一から手取り足取り指導をうけました。さらに、保健所と協議を重ねて許可を得た鴨肉の処理場を整備し、個人事業主として家族や同年代の仲間6人で狩猟・加工・流通に取り組んでいます。「浦谷町に移住後は毎冬鴨猟に取り組んでいます。現在は、仕事の兼ね合いもあり、週に一回程度しかできておりませんが、『昔おじいさんが獲っていた、改めて食べたいと思って』や『もと

鴨がとれなくなってきたので』という問い合わせにに応じ、『おいしかった』と喜んでいただいています。その喜びの声が、厳寒の中でも猟を続けるモチベーションとなっています。

また、浦谷町猟友会では、農作物を荒らす有害鳥獣の駆除にもあたっています。今後に向け、「町内でも増え続けている、ゆくゆくは有害鳥獣となる可能性が高いニホンジカやすでに対象となっているタヌキ、カラスなどを単に駆除するだけではなく、石巻市にあるような加工場を整備し流通させるなど、生命を無駄にしないような仕組みを検討していきたい」と法規制と生命に正面から向き合った狩猟文化の展望を描いています。



広報わくや

令和6年1月1日

通算822号

【編集・発行】

浦谷町 企画財政課

企画班

〒987-0192

宮城県遠田郡浦谷町字新町裏153番地2

TEL 0229-43-2112

FAX 0229-43-2693

E-mail gr_kikaku@town.wakuyaminyagi.jp

URL http://www.town.wakuyaminyagi.jp

【印刷】

株式会社印刷所